

しかも右記二理由に優りて有力なる原因なりとして傳へらるゝ或る確かなる報道によれば今期の同社株主配當率に對する重役の減配案が二三の大株主の強硬なる反對に會ひたる爲め茲に従事者の諸手當削減となりて出現せるものなりと。

右記社報一度發表せらるゝや從來に於て既に或る程度迄切り詰められたる生活に陥れる同社屬員は（郵船會社が規定せる屬員給料表通りの最高額を支給され居る者は略んど絶無にして自然的に又除々に減給を受けつゝあるに等し）各自の生活が益々窮乏と破産に向つて急轉し行くを自覺せり。殊に今回の震災に罹れる同社約二千の屬員は其多くは家族持ちにして多年辛苦粒々血と汗と膏の代價として多少なりとも安定せりと自慰すべき今日の生活が、這次の震災により一朝にして灰燼となり忽ちに

して俄乞食の地位に陥れる窮狀を顧みず會社は單に株主配當の減退を怖るゝ餘り吾人弱者が今後幾十年を費して再び現時程度の生活安定に復舊せんとするを阻み、精神的及物質的に振起せんとする吾人の勇々しき生活復興の首途を血を以て瀆さんとするものなりとして爾來各所に會合して種々對策を講じたる結果十月二十六日左記神戸在泊同社船全部の代表者市内湊東俱樂部に集合左の決議を爲せり。

一、郵船今次の手當半減は吾人の現時の生活に對し到底承認し得ざるものと認む。

一、吾人は右手當半減の撤回を會社に要求す。

一、交渉解決の一切の全權を舉げて日本海員組合に依頼す。

榛名丸、讚岐丸、ダーカー丸、加茂丸